

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	2	学年・学科	2学年全学科
教科書			副教材				

**学習目標** 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指します。

**学習方法** ○2クラスまたは1クラスの共修での実技となります。  
○選択球技は屋内4種目、屋外3種目の中から期ごとに選択します。  
○体育理論は教科書とパワーポイントを使い学習します。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	重み付け			
			100%	0%	100%	
学習評価	a 知識・技能 (専門教科は知識・技術)	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、技能を身に付けている。	前期	知識・技能(技術)	40%	40%
			中期	思考・判断・表現	30%	30%
			後期	主体的に学習に取り組む態度	30%	30%
			前期	100%	0%	100%
			中期	知識・技能(技術)	40%	40%
			後期	思考・判断・表現	30%	30%
	b 思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を身に付けている。	前期	知識・技能(技術)	40%	40%
			中期	思考・判断・表現	30%	30%
			後期	主体的に学習に取り組む態度	30%	30%
			前期	100%	0%	100%
			中期	知識・技能(技術)	40%	40%
			後期	思考・判断・表現	30%	30%
c 主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を身に付けている。	前期	知識・技能(技術)	40%	40%	
		中期	思考・判断・表現	30%	30%	
		後期	主体的に学習に取り組む態度	30%	30%	
		前期	100%	0%	100%	
		中期	知識・技能(技術)	40%	40%	
		後期	思考・判断・表現	30%	30%	

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期 中間	○集団行動 ○体づくり運動 ○スポーツテスト ○陸上競技	・学科としてのまとまりや、寮生活・実習等で規律を守るために集団行動を学びます。 ・体ほぐしや体力を高める運動など様々な体づくりの運動を学びます。 ・自分の体力を知るためにスポーツテストを行い、評価し、今後の体力作りに役立ちます。	○	○	○	a: 集団としてのまとまりや、規律を守ることができる。準備・運営・片付けに積極的に取り組むことができる。 b: 安全に配慮した行動ができる。 c: 自分の体力の現状を把握し向上に取り組むことができる。	・行動観察 ・記録シート ・スキルテスト
前期 末	○選択球技 (バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、サッカー、ソフトテニス、ソフトボール)	・生涯にわたって楽しめそうな球技を選択し、技能を高め、ルールを学びます。 ・後期末まで3つの型を選択します。 ・3年間にわたり、「できる」球技を最低2つは身に付けます。	○	○	○	a: 得意・不得意に関わらず意欲的に取り組むことができる。 b: 自分の課題を把握している。 c: 合理的に運動ができる。	・行動観察 ・記録シート ・スキルテスト
後期 中間	○選択球技 (バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、サッカー、ソフトテニス、ソフトボール) ○体育理論	・生涯にわたって楽しむことができる種目を選択し学びます。 ・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツについて学習します。	○	○	○	a: 仲間と連携して動きを高めてゲームが展開できる。 b: 自分の現状を把握し運動に取り組むことができる。 c: スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できている。	・行動観察 ・記録シート ・スキルテスト
後期 末	○選択球技 (バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、サッカー、ソフトテニス、ソフトボール)	・生涯にわたって楽しむことができる種目を選択し学びます。	○	○	○	a: 得意・不得意に関わらず意欲的に取り組むことができる。 b: 自分の課題を把握している。 c: 合理的に運動ができる。	・行動観察 ・記録シート ・スキルテスト